

3 月ホームルーム

『ES の書き方 & 面接対策』 HR

第 7 回 受験準備(ES・他)

今回の試験対策ゼミは、TAC公務員講座各種本科生の方を対象に受験に向けた準備としてエントリーシートの作成を中心にそのポイントなどを説明していきます。この時期はまだ試験に関する受験案内が出ていない試験種も多いですが、今後行っていく面接対策でも共通する話題になりますので確認していきましょう。

1. エントリーシート (ES) とは

エントリーシート (ES) は、申込書や応募書類全般を指す言葉としても使いますが、民間企業などの就職活動でいう ES は一般的に選考のための書類を意味します。氏名や住所など、いわゆる履歴書に記載するような内容もありますが、**志望動機**や**自己 PR**に関連する記入項目などが含まれており、民間企業の ES は実質的に第一次選考試験として**応募者の絞り込み**に使用されています。

一方で公務員試験の場合は、試験種によりその扱いは大きく異なることが特徴です。民間と同様に扱うところもありますが、**主に人物試験のための参考書類**として扱われるところも多く見受けられます。つまり、人物試験で使う**面接カード**と同じ意味合いで ES と呼ぶところも多いので注意が必要です。その呼び名もエントリーシート、エントリーカード、面接カード、面接シート、人物調査票、自己紹介書など様々な表現があり、その提出時期は、受験申込時、第 1 次試験日、筆記試験合格発表直後、2 次試験 (論文等) 日、面接当日など試験種により違いがあります。さらに提出方法についても、データ (PDF 等) で提出するところや、HP 上の入力フォームで提出できるところ、紙で提出する試験種など様々な方法がありますので、受験する試験種に応じた対応が求められます。

直前期の現時点で気を配る必要があるのは、申込時 (3 月～5 月) の早い段階で**志望動機などの質問項目を含む書類**を提出しなければならない場合です。少なくとも 1 次試験以降に提出するような場合は、5 月頃から始まる面接対策講義など、面接に関連したイベントなどで対応できますので、現時点で心配する必要はないでしょう。

【ES の注目ポイント】

- ① 提出時期
- ② 提出方法
- ③ 記入項目
- ④ 選考 (採点) の有無

【2022 年 主な試験における ES 等の扱い（面接カード含む）】

国家公務員	ES 等（名称）	提出時期	提出方法	選考の有無
国家一般職	面接カード	面接当日	持参	×
国税専門官				
財務専門官		1 次合格後	郵送	
労働基準監督官				
裁判所一般職				

➡ 国家公務員試験では申込段階で注意が必要な試験はありません。

都道府県	区分等	ES 等（名称）	提出時期	提出方法	選考の有無
北海道	一般行政 A（第 1 回）	エントリーシート 2	申込時	郵送	×
青森県	行政	面接カード	1 次合格後	郵送	×
岩手県	一般行政 A	個別面接調査票	1 次合格後	郵送 or 持参	×
宮城県	行政	面接カード	2 次（論文）試験日	持参	×
秋田県	行政 A	面接シート	1 次合格後	PDF 添付	×
山形県	行政	面接カード	1 次合格後	PDF 添付	×
福島県	行政事務	面接カード	1 次合格後	不明	×
茨城県	事務（知事部局等 A）	面接票	面接当日	持参	×
栃木県	行政	口述試験Ⅱ面接カード	1 次合格後	郵送 or 持参	×
群馬県	行政事務 A	面接カード	2 次（論文）試験日	持参	×
埼玉県	一般行政	面接カード	2 次試験（1 日目）	持参	×
千葉県	一般行政 A・B	面接カード	面接当日	持参	×
東京都	行政（一般方式）	面接シート	面接当日	持参	×
神奈川県	行政	自己紹介書（1 回目）面接票（2 回目）	面接当日	持参	×
新潟県	一般行政	面接カード	1 次合格後	郵送 or 持参	×
富山県	総合行政	面接カード	1 次合格後	郵送 or 持参	×
石川県	行政	面接資料	1 次合格後	不明	×
福井県	行政	面接アンケート	1 次合格後	メール or 郵送	×
山梨県	行政 I	面接カード	不明	不明	×
長野県	行政 A	面接カード	1 次合格後	不明	×
岐阜県	行政 I	面接カード	1 次合格後	入力フォーム	×
静岡県	行政 I	面接シート	面接当日	持参	×
愛知県	行政 I	面接カード	1 次合格後	不明	×
三重県	行政 I	面接カード	面接当日	持参	×
滋賀県	行政	面接カード	面接当日	持参	×
京都府	行政 A	面接カード	1 次試験当日	持参	×
大阪府	行政	エントリーシート	1 次試験当日	持参	○
兵庫県	行政 A	自己 PR カード	1 次試験当日	持参	×
奈良県	行政 A	自己 PR シート	1 次試験当日	持参	×
和歌山県	一般行政職	自己紹介書	1 次試験当日	持参	×
鳥取県	事務（一般コース）	自己紹介書	1 次合格後	1 次合格後	×
島根県	行政 A	自己紹介書	1 次試験当日	持参	×
岡山県	行政	面接カード	1 次合格後	持参	×
広島県	一般事務 A	面接カード	1 次合格後	郵送	×
山口県	行政	面接カード	1 次合格後	不明	×
徳島県	行政事務	面接カード	1 次合格後	不明	×
香川県	一般行政事務 A	面接カード	1 次合格後	持参	×
愛媛県	行政事務 A	面接カード	1 次合格後	持参	×
高知県	行政	面接カード	1 次合格後	不明	×
福岡県	行政	面接票	1 次合格後	持参	×
佐賀県	行政	エントリーカード	1 次試験当日	持参	×
長崎県	行政 A	面接カード	1 次合格後	郵送	×
熊本県	行政	面接カード	1 次合格後	郵送	×
大分県	行政	面接カード	1 次合格後	持参	×
宮崎県	一般行政	面接カード・行動実績報告書	1 次合格後	持参	×
鹿児島県	行政	エントリーシート	1 次試験当日	持参	×
沖縄県	行政	面接カード	1 次合格後	不明	×

※提出時期や方法については変更になる場合もありますので、最新の情報は各試験種の受験案内等でご確認ください。

特別区・政令市	区分等	ES 等（名称）	提出時期	提出方法	選考の有無
特別区 I 類	事務	面接カード質問項目	申込時	入力フォーム	×
札幌市	一般事務	面接カード（1次面接用）	1次試験当日	会場で記入（20分）	×
		面接カード（2次面接用）	1次面接当日	持参	×
仙台市	事務	面接カード	2次（論文）試験日	持参	×
さいたま市	行政事務 A・B	面接カード	2次（論文）試験日	持参	×
千葉市	事務	面接カード	1次合格後	郵送	×
横浜市	事務	エントリーシート	申込時	入力フォーム	×
川崎市	行政事務	面接カード	1次面接当日	持参	×
相模原市	行政	面接カード	1次面接当日	持参	×
新潟市	一般行政 A・B	一般行政 A・Bのみ入力する項目	申込時	入力フォーム	×
静岡市	事務 A・B	面接シート	1次面接当日	持参	×
浜松市	行政 A	自己紹介書	1次試験当日	持参	×
名古屋	事務行政 A・B	自己紹介書	1次合格後	郵送	×
京都市	一般事務職	不詳（自己PR・志望理由）	申込時	入力フォーム	×
大阪市	行政 22-25	エントリーシート	1次試験当日	持参	×
堺市	大学卒程度（事務）	面接カード	2次（論文）試験日	持参	×
神戸市	一般枠 総合事務	エントリーシート	申込時	添付ファイル	×
岡山市	事務（一般枠）	エントリーシート	1次試験当日	会場で記入	×
広島市	行政事務	面接カード	面接当日	持参	×
北九州市	行政 I A・B	面接シート	1次試験当日	持参	×
福岡市	行政事務	面接票	筆記試験合格後	郵送	×
熊本市	事務職	面接カード	1次合格後	不明	×

※提出時期や方法については変更になる場合がありますので、最新の情報は各試験種の受験案内等でご確認ください

■2022 年の地方公務員（都道府県・区・政令市）の通常の試験区分では、申込時などの早い段階で志望動機などを含んだ ES（面接カード）の提出を求める自治体はそれほど多くないですが、今後変更になる可能性もありますのでご注意ください。一方で通常の試験区分とは別に、「行政Ⅱ」「行政 B」「アピール枠」のような、面接重視の傾向が強い試験区分を実施する場合は、ES のような書類を提出することが一般的です。

〔補足〕

政令市ではない一般の市役所では、申込時に ES 等を提出し、その書類選考を通過した者のみが筆記試験を受験できるという試験種や、エントリーシートそのものを 1 次試験として扱うところも存在します。また、書類だけでなく動画形式（質問項目に答える動画）のエントリーなど、多様な方法があります。詳しくは最新の試験案内などで事前に確認する必要がありますが、昨年（2022 年）の情報に関しては「第 5 回 試験対策ゼミ 地方公務員編②」のレジュメ（p37 以降）にある一覧表（備考欄）にまとめていますので、気になる方は一度確認してみてください。

参考：東京都（市役所一部抜粋）

都道府県	市役所	1次試験日	年齢 上限	採用 予定	選考過程									備考
					教養等	専門	論文作文		事務 適性	適性 検査	個別 面接	集団 面接	GDW	
							実施	分						
東京都	三鷹市	5/1	29歳 40歳	30* 5	Standard SPI3	必答型 -	- ①	- 90	- -	- -	*2③ *2③	- -	- -	A方式 *②ES 審査通過者対象 B方式 *②ES 審査通過者対象
	青梅市	9/3～9/14	30歳	30*	*SCOA	-	②	不明	-	②	②③	-	②	*テストセンター（事前に書類選考あり）
	調布市	*5/23～6/5	29歳	15	*SPI3	-	④	60	-	-	③④⑤	-	-	*2次試験（1次試験は書類選考）
	国分寺市	5月中～下旬	40歳	若干	*SPI3	-	-	-	-	①	②	①②	③	*web（自宅）：申込時に書類選考あり
	東久留米市	*9/中旬～下旬	27歳	若干	*SPI3	-	-	-	-	②	③	②	-	*2次試験：テストセンター（1次は書類審査）
	多摩市	9/上旬～中旬	30歳	15*	*SCOA	-	-	-	-	②	④	③	③	*テストセンター（2次）：1次は書類審査
	稲城市	9月中の実施	26歳	若干	*SCOA	-	-	-	-	②	③④	-	-	*テストセンター（2次）：1次は書類審査

2. 記入内容・ポイント（面接カード含む）

エントリーシートや面接カードなどは試験種により様々な書式がありますが、記入項目については多くの共通性があります。例えば、**志望動機・挑戦したい仕事（業務）・力を入れて取り組んだこと・関心事・長所短所・自己PR**などは、どの試験種でも定番となっています。下の表は、様々な試験種で使われているESや面接カードの項目を示していますが、多少表現の違いはあっても問われていること自体は似通っていることが確認できると思います。これらの記入項目は、面接試験で面接官が質問をする際の参考として使われることがほとんどであるため、記入する内容をしっかり考える必要があります。

試験種	ES・面接カード等 主な項目（2022年）
国家一般職	専攻分野、志望動機・受験動機、これまでに取り組んだ活動、関心事項、趣味・特技、自己PR
国家専門職	志望動機・受験動機、専攻分野・得意分野、最近関心を持った事柄、印象深かったこれまでの体験、自己PR
裁判所一般職	志望動機、職員としての抱負、趣味・特技、長所、短所、力を入れて取り組んできた活動、周囲と協力して取り組んだ活動、自己PR
北海道	志望理由、興味のある仕事の分野、趣味、特技、長所、短所、これまでに特に力を入れてきたこと及び得たこと
福島県	志望動機、自己PR、力を入れて取り組んだこと、クラブ・サークル活動、社会貢献活動、その他（趣味・アルバイト）
埼玉県	受験動機、従事してみたい仕事、力を入れてきたこと又は誇れるような体験、ボランティア・地域活動
東京都I類B	これまでに学習したこと又は研究した内容、これまでに力を入れて取り組んだこと、志望理由、採用されたらやってみたいこと
大阪府 （行政22-25）	①志望理由及び取り組んでみたいこと、②強みが発揮された最近のエピソード及び府の職員としてどのように生かせるか、③困難な事態に直面した経験とそれをどのように乗り越えたか
福岡県	専攻分野、受験の動機、自覚している性格、印象に残っている体験、趣味・娯楽、アピールできるもの
特別区I類	どのような仕事に挑戦したいか（強みと志望動機を含めて）、やり遂げた経験、チームで行った経験
札幌市	志望理由とそのきっかけ、採用後どんな貢献ができるか、これまでにやりがいのあった仕事（アルバイト）、学生時代に打ち込んだこと・得られたもの、自分らしさ、余暇の過ごし方、最近の関心事
新潟市	セールスポイント、改善したいところ、趣味・特技、仕事を通じて「どのような人」になりたいか、あなたが新潟市職員となった場合どのような仕事で自分自身を活かせるか、今まで力を入れて取り組んできたことはどのようなことか、ここ数年においてあなたが困難を乗り越えたと感じたことと学んだこと
さいたま市	市職員を目指そうと思った理由、さいたま市の長所と短所、市職員としてチャレンジしてみたい仕事とその理由
横浜市	セールスポイント、改善したいところ、得意科目・分野、趣味特技、志望理由、力を入れて取り組んだこと（3つ箇条書き）、取り組んだことのうち成果や達成感を得た経験
神戸市	志望理由（仕事選びで重視する点）、市の求める人材像（チャレンジ精神・リーダーシップ・デザイン力）の一つを選び自身のエピソード（経験）について、地道に取り組んで達成感を得た経験、直近3年間に於いて経験した最大の挫折

【個別面接評定票】

人事院が管轄する国家公務員試験においては、人物試験（個別面接）の実施基準が明確に定められています。下の表は国家一般職試験において面接官が実際に使用している個別面接評定票を復元したのですが、地方公務員試験などでも同様のものを使っていますので参考にできるでしょう。

ES や面接カードを記入する際に、面接ではどのようなことを質問されるのか、気になる方も多いと思います。中には自分にとって不利になるような質問があるのではないかと疑心暗鬼に陥る方もいます。でも結局のところ、ES 等の質問項目や面接の質疑応答は、**評定項目について評価を加えるために実施**されています。つまり、みなさんが行う対策は、相手が何を質問してくるのかを予想することではなく、**何を評価したいのか**を考えることであり、それに対して自分が何を提供できるのかを整理することだと捉えましょう。

個 別 面 接 評 定 票 [一般職大卒]

第1次試験地	試験の区分	受験番号	受験者氏名				
人物試験の試験地	試験室 第 室	実施年月日 令和 年 月 日	試験官氏名				
[評 定] 評定に当たっては、次の尺度にしたがって該当する箇所に✓印をつけてください。 a……かなり優れている b……優れている c……普通 d……劣っている e……かなり劣っている							
評 定 項 目	着 眼 点		評 定				
積 極 性	○ 率先してことに当たろうとするか、周りに頼ろうとするところはないか		a b c d e				
	○ 必要な自己主張ができるか、優柔不断などはないか						
	○ 熱意や意欲を持ってものごとに取り組むか、気が乏しいところはないか						
協 調 性	○ 考え方や立場が異なる他者と意見の調和を図ろうとするか、独りよがりなどはないか		a b c d e				
	○ 他人を思いやろうとするか、自己中心的などはないか						
	○ 集団の中にうまく溶け込めるか、孤立しがちなところはないか						
責 任 感	○ 誠実にものごとに対処しようとするか、投げやりなどはないか		a b c d e				
	○ 組織人として自覚的に行動できるか、身勝手な行動をしやすいところはないか						
	○ まじめで信頼できるか、浮ついたところはないか						
精神安定性	○ 落ち着いており安定感があるか、動揺しやすいところはないか		a b c d e				
	○ 場に応じた自己規制をすることができるか、反発・萎縮しやすいところはないか						
	○ 困難に直面しても冷静に対応できるか、ささいなことでも感情的になるところはないか						
表 現 力	○ 質問に対する応答は的確か、的外れなどはないか		a b c d e				
	○ 話している内容に一貫性があるか、矛盾しているところはないか						
	○ 話し方がわかりやすく簡潔か、要領を得ないところはないか						
判 定	[判定理由・メモ] C判定以外は、判定の理由を記入してください。		[対象官職への適格性]				
			該当する判定段階に✓印をつけてください。 大いに ある かなり ある ある 標準より 劣る 極めて 乏しい A B C D E				

【主任試験官の記入欄】

[総合判定の理由] できるだけ具体的に記入してください。	[総合判定] 該当する判定段階を○で囲んでください。 A B C D E 合 格 不 合 格
------------------------------	--

【求められる人材像】

公務員試験では一般的には面接で使用する評定票や評価項目を公開している試験はほとんどなく、実際に面接を受験した方のなかには、「何を見て評価しているのかわからない」という感想を持つ人も少なからずいらっしゃいます。しかし、自治体や官庁ごとにその組織が求める人物像を公表している場合があります。エントリーシートや面接カードを記入する際は、それが意識できると理想的です。一度その自治体の受験案内やHPなどを確認してみるとよいでしょう。

例)

特別区は「自ら考え行動する人材」を求めています。

- 人の思いを理解し、誠実に[聴く]。そうして、自分のことのようにまっすぐ向き合う。そんなあなたを求めます。
- 向上心を持って、自ら[学ぶ]。そうして、自分をみがき、人として成長していく。そんなあなたを求めます。
- 想像力、そして創造力豊かに、人々が笑顔になるための方法を[考える]。そうして、「私は、こう考えます」とポジティブに表現できる。そんなあなたを求めます。
- チャレンジする気持ちを忘れず、周りに働きかけて[行動する]。そうして、チームの中で自分の役割を果たしていく。そんなあなたを求めます。

横浜市：求められる職員像

- ・ヨコハマを愛し
- 横浜と横浜市民に対して強い関心を持ち、市民に貢献する仕事に誇りと自信を持つ
- 市民の目線で考え、相手の立場や気持ちに寄り添い、主体的に行動する
- “開かれた都市・横浜”の魅力を理解・発信し、国際貢献できる人材を目指す
- ・市民に信頼され
- 公務員としての自覚を持ち、「職員行動基準」に沿って誠実・公正に行動する
- 知識・能力を備え、やるべきことを着実にやり、自らの役割・責任を果たす
- 人権とコンプライアンスの意識、協働の姿勢を持ち、市民と信頼関係を築く
- ・自ら考え行動する職員
- 課題解決に向けて主体的に取り組み、「チーム横浜」で日々の業務にチャレンジする
- 自らのキャリアを考え、積極的に能力開発に取り組む
- 全体の奉仕者として自らに求められていることを考え、行動する

大阪市が求める人材像

高い志を持ち、多様な価値観を理解し、チャレンジ精神あふれる自律的な人材

神戸市では、行政のプロフェッショナルとなる資質を持った多様な人材を求めています。

◆チャレンジ精神 CHALLENGE

社会を変えようという意欲を持ち、困難な仕事にも怯まず、最後までやり切る人

◆リーダーシップ LEADERSHIP

自ら考え、周囲に働きかけながら、積極的に仕事を進めることができる人

◆デザイン力（創造力） DESIGN（CREATIVITY）

豊かな発想や工夫により、仕事をデザイン（創造）できる人

以下は、経済産業省の有識者会議（人材力研究会）が定義した「社会人基礎力」です。社会人基礎力とはどのような業種や職種においても、仕事をしていく上で必要とされる基礎的な力で、3つの能力と12の能力要素で構成されています。どのような仕事でも求められている人材像といえますので、受験する自治体の求める人材像が見つからない方は参考にするとよいでしょう。

能力	前に踏み出す力	考え抜く力	チームで働く力
能力要素	・主体性 ・働きかけ力 ・実行力	・課題発見力 ・計画力 ・創造力	・発信力 ・傾聴力 ・規律性 ・状況把握力 ・柔軟性 ・ストレスコントロール力

【ES・面接カードの位置づけ】

面接カード等は、自分に関する情報の概要を提示し、面接官に興味を持ってもらい、質問を促すためにあります。映画でいえば予告編のようなものです。映画の予告編は、『見に行きたい!』と思わせ、映画の本編を見に来てもらうための仕掛けです。その予告編だけで内容がすべて分かってしまうと、映画の本編を見る必要がなくなり、誰も映画館に足を運ばなくなってしまいます。これでは予告をした意味がなくなってしまいます。面接についても同様に考えると、面接カードは**自分が行う面接の予告編**で、受験者本人がその本編だといえます。したがって、話す内容も含めてすべてを面接カードに記入しようとする、本来的な役割を果たせないばかりでなく、自分（面接）の足を引っ張ってしまう恐れさえでできます。質問を促し、それに答えながら自身をアピールできて初めて面接で役に立つカードとなります。

面接カードの役割：情報を提示し、面接官に質問を促す（予告編）

⇒質問させて初めて、面接に役立つカードとなる。（活字だけでは完結しないもの）

受験者本人の役割：その質問に答えながら自身をアピールする（本編）

⇒記載した以上、その説明責任がある。（目的意識をもって記入する）

【補足】

➡申込時などの早い段階で ES 等を提出する試験を受験する方の中には、筆記試験対策で忙しく、政策研究や自己分析など、本格的な面接対策の余裕がない人もいます。ES 等が審査の対象になっていない場合であれば、大まかな概要（抽象的な内容）を記入するだけにとどめ、詳細については面接の際に自身がフォローすればよいと考えましょう。上記で説明したように、面接カードの役割と受験者本人の役割は別々のものです。また試験種にもよりますが、質問項目のスペース自体が小さく、記入できる文字数が比較的少ない試験種が主流だといえます。面接官が読みやすい活字の大きさも合わせて考えれば、枠内に収めるためには、ある程度抽象化する必要もあるといえます。

【記入上の注意点】

ES や面接カードを記入する際に『どんなことを書けばよいのか』と悩む項目もありますが、そのようなときはその**質問の意図**と、**自身の目的**を考えるようにしましょう。評価者側の視点に立てば、面接は評価項目の有無やその程度についてはかる作業であるため、その記入項目ではどんなことを確認したいのか想像してみましょう。そのうえで、この項目で自分が**何をアピールできるのか**考えていきましょう。

例えば、「関心事項」について記入する場合、その試験種（業務）に関連する内容を書く方がいますが、その職務に対する理解や熱意を示す意図があるのだと思います。一方で全く業務とは関係のない話題を記入する方もいます。例えば、海外で活躍するスポーツ選手の話題を記入して、理想の人物像など、自身の価値観を示す意図がある人もいます。どちらが正しいということではなく、それぞれに記入の目的があるのです。単に質問に答えるアンケートとは違い、自分をアピールするためのカードですから、自分の熱意や能力、人柄などを伝えるために**その項目を利用する**くらいの気持ちで、目的意識をもって記入していきましょう。また、記入が済んだら全体の**バランス**についても確認しましょう。というのも、複数の項目で話題が重複していると、アピールできるコンテンツが少なくなってしまうからです。

・各項目の意図を考える…採用する側は何を評価したいのか？

⇒評価項目例：積極性・協調性・責任感・精神安定性・表現力…

・記入する目的を考える…その話題を提供して何を評価して欲しいのか？

⇒記入事項は、自分の熱意や能力、人柄を伝えるために活用できる

・全体のバランスを考える…他の項目との重複がないか？

⇒一貫性は重要だが、ワンパターンだと損をする。

参考

令和4年度 特別区職員Ⅰ類採用試験【一般方式】

面接カード質問項目

【1】

あなたが特別区でどのような仕事に挑戦したいか、あなたの強みと志望動機も含めて具体的に書いてください。（250文字以内）

※面接の冒頭に3分程度でプレゼンテーションしていただきます。

【2】

あなたが一つのことをやり遂げた経験を挙げ、その中で最も困難だと感じたことと、それをどのように乗り越えたかを教えてください。（250文字以内）

【3】

目標達成に向けてチームで行った経験において、チームへの貢献につながったあなた独自のアイデアを、ご自身の役割とともに教えてください。（250文字以内）

※面接カード質問項目へ入力した内容は、第2次試験（面接試験）の参考資料として使用します。

第2次試験以外には使用しません。

※第2次試験時、面接カード等を見ながら受験することは認めません。

令和 4 年度 神戸市職員（大学卒（一般枠、消防））採用試験（選考） エントリーシート

受験番号		写真欄
※記入しないでください		写真欄 このスペースに合 うように、データで 貼り付けてくださ い。 ←6か月以内に 撮影した写真 を貼ってくだ さい
試験区分・選択区分	フリガナ	
選択してください	名前	
1. あなたが神戸市職員を目指そうと思った理由について、会社選びや仕事選びで重視する点を踏まえて記入してください。（200字程度）		
2. 神戸市の求める人材像に関する、あなたの経験について記入してください。 ※（１）～（３）の項目の中から１つ選び、選んだ項目の内容について具体的に記入してください。 （１）【チャレンジ精神】：直近３年間に於いて、あなたが自分から積極的に困難な状況にも怯まず最後までやりきったことにより大きな成果を挙げた事例について、具体的に記入してください。（300字程度） （２）【リーダーシップ】：直近３年間に於いて、あなたがグループの中で方向性を示し、グループメンバーから協力を得て何かに取り組んだことにより大きな成果を挙げた事例について、具体的に記入してください。（300字程度） （３）【デザイン力】：直近３年間に於いて、あなたが今までにない新しい方法等を取り入れるなど工夫して取り組んだことにより大きな成果を挙げた事例について、具体的に記入してください。（300字程度）		
選択してください		
3. 直近３年間に於いて、あなたが地道に取り組む、最も達成感を得たことについて、具体的に記入してください。（300字程度）		
4. 直近３年間に於いて、経験した最大の挫折とそれをどう乗り越えたかについて、具体的に記入してください。（300字程度）		

問1 大阪府職員を志望した理由を教えてください。また、大阪府職員として取り組んでみたいことを、理由とあわせて具体的に説明してください。

問2 あなたの強みや個性、能力が発揮された最近のエピソードを教えてください。また、それらを大阪府職員としてどのように生かすことができるか具体的に説明してください。

問3 学生生活や社会人生活などにおいて、あなたが困難な事態に直面した経験を教えてください。また、それをどのようにして乗り越えたか具体的に説明してください。

➡から日本語で記入してください（横書き）

[illegible]

➡各問につき 540 字以内で記入 ～問 2, 問 3 の解答用紙は省略～

3. 記入に必要な下準備（面接カード含む）

面接で投げかけられる質問を大きく括れば、①仕事への想いや姿勢を知るための質問と、②受験者の人間性や人となりを知るための質問に大別できます。エントリーシート（ES）や面接カードは面接で質問するためにありますので、その記入項目も大まかにいえば上記の2種類の質問に分類できると思います。

人によっては、今すぐにでもESや面接カードの記入にとりかかれる方もいると思いますが、「何をどのように書けばよいのか」とイメージが湧かない方も多いと思います。ES・面接カード対策といえば、添削を受けることを思い浮かべるとは思います。その段階に入るためにはいくつかの下準備が不可欠だといえます。面接の対策にも共通していることですが、カード等を記入するためのベースとして、**仕事に対する理解（政策研究）や自分を語る準備（自己分析）**ができていることが大前提になります。受験申込の段階でESなどを提出しなければならない場合は、早めに政策研究・自己分析を進めた方がよい人いるでしょう。

筆記試験対策などで忙しい方も多いはずですから、急ぐ必要がない方は、5月以降の面接対策講義からでも十分に対応できるとお考えください。また、政策研究・自己分析を早めに行う方も、時間をかけすぎてしまわないように勉強の合間をうまく使い、バランスよく進めていければよいと思います。

【政策研究】

各試験種（自治体や官庁）のホームページ上には、職員採用のためのサイトがあることがほとんどです。基本的にはそれで十分な情報が得られるはずです。**SNSで情報を発信**しているところも多いので一度確認してみるとよいでしょう。地方自治体の場合は**〇〇県（市）職員採用**のように検索すると、受験を検討している方に向けたパンフレットなどの広報物（コンテンツ）にたどりつくとおもいます。国家公務員の場合も同様に各試験種（官庁）のHPで情報が得られます。また、人事院が実施している国家公務員試験は、**国家公務員採用情報NAV I**の中にも仕事概要など様々な情報が入手できます。



さらに、国家・地方ともに実施規模の大きい試験の場合は、**業務説明会**を実施するケースが多くありますので、参加することで業務内容やキャリアプランについて確認できるでしょう。近年では説明会の動画が**YouTube**で配信されることや、**アーカイブ**として残しているところも多いので確認してみましょう。

一方で、採用規模の小さな試験種（市町村職員など）では、HP上の情報が少ないことや、業務説明会を実施していないこともあります。そのような場合は、市民向けの**市政情報**がHP内にあるので、**施政方針や重点施策（課題）**などを確認するとよいでしょう。また、**市民だより**などの**市報**もHP内にバックナンバーがありますので、年度初めの市報などでも新年度の総合計画や市の課題が確認できるでしょう。

情報収集していく中で、興味を持ったことや単純に「面白そう！」と思えたことなどは**記録として残し**、その内容のどんな点に興味を持ったのか、自分なりに**文章化して整理**していきましょう。

〇〇市	印象に残った内容や言葉	所感（どう思うか）、自分との関連（接点）
総合6か年計画	賑わい創出交流拠点整備事業	
	シティプロモーション推進事業	
市長の発言（施政方針）	「行政は最大のサービス業である」	
市民アンケート	子ども・子育て支援施策のニーズ	

（注）論文対策や社会政策・時事対策などの講義は、社会が抱える課題（政策）について触れる機会が多いため、学んでいく過程で自然に政策研究を兼ねることにつながります。このように、筆記試験の対策をしっかりと取り組むことも面接対策の重要な一環だといえます。

情報収集の過程では、往々にして政策的な課題にたどり着きます。簡単に解決できる話題ではないですが、その解決策を模索しながら考えを深めることもあるでしょう。例えば地方自治体の面接や集団討論では、その地域が抱える課題を問い、その解決に向けた提案を求めることがあります。その場合は、論文対策で身につけた知識などが有効活用できる可能性があります。また、特定の地域課題であっても、テーマによっては他の地域や国家機関の情報が役に立つこともあります。例えば、総務省（地方行財政分野）のHPを見れば、地域を取り巻く現状の把握に役立つこともあります。このように、政策研究の際はその試験種のHP以外の情報もうまく活用しながら、その政策課題に対する自分の考えを深めていくとよいでしょう。

政策研究は、調べた情報そのものに価値を置くのではなく、その**情報と自分自身**（価値観・考え・特徴）とを**すり合わせる作業**を行えるかがポイントになります。いくらHP等で調べた知識をため込んでいても、それに対する感想や考えがなければ面接では活かせません。

そのため、政策研究の仕上げとして、その**職業が持つ魅力**や、**携わりたい業務**を自分の言葉で記入していくとよいでしょう。自己分析の結果も踏まえて、自身の特徴が活かせるような業務なども文章として整理しておきましょう。ここでしっかりと文章化できれば、それが「志望動機」や「自己PR」など、面接カードの記入や面接で発言する際の原文として活用できるはずです。以下の表は、自己分析と同様に自問自答形式でまとめられるようにした一例です。質問内容はあくまでもサンプルですので、自分なりの方法で整理していきます。

質問例

公務員として働く魅力は？	
なぜそう思うのか？	
その職員として働く魅力は？	
なぜそう思うのか？	
やってみたい仕事は？	
なぜそう思うのか？	
その際に活かせる自分の強みは？	
なぜそう思うのか？	
どんな社会（国・地域）にしたいか？	
なぜそう思うのか？	
どんな職員になりたいか？	
なぜそう思うのか？	

⇒自己分析と同様に「なぜそう思うのか？」と掘り下げていくと、さらに詳細な説明ができ、自分の価値観が浮き彫りになっていきます。

【自己分析】

就職試験のために行う自己分析は、自分自身の価値観（職業観）や特徴を整理する作業だといえます。個別面接でよく聞かれる基本的な質問に対して、自身をアピールするために必要なネタを揃える準備作業といえるでしょう。これまでに自分が何に価値を置いて活動してきたのか、どんな場面でどのように考えてきたのかなど、自身の過去を洗い出し、振り返りながら自問自答していくことが一般的なやり方です。自己分析を進めていく過程では、自己の欠点や課題に直面して落ち込んでしまう方もいますが、それでは本末転倒になってしまいます。目的は自分をアピールすることですから、**前向きで冷静な態度で分析**に取り組んでいかなければなりません。最近では簡易的に自己分析ができる無料のアプリなどもあり、自身の適職や特徴について診断できるものもあります。具体的な自己分析の手法は様々な種類がありますが、自分の**職業観**や**強み**を明確化できればそれで十分です。以下で、自己分析の一般的な手法について確認していきましょう。



方法①：エピソードから考える

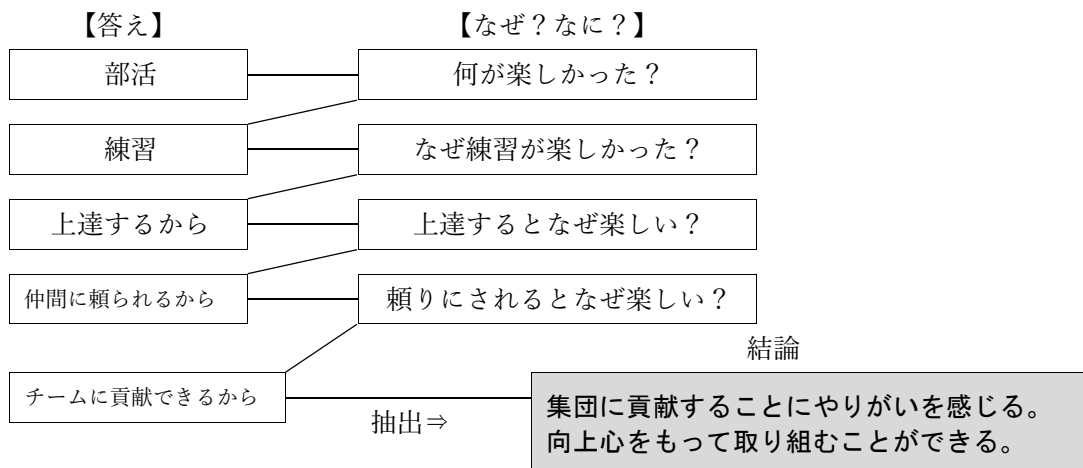
使える材料（経験）を洗い出すために、以下のように**自分史を作成**する方法があります。過去に経験した印象的な出来事を小学校～大学などの時代別に記入し、その時の感情を振り返りながら自分の価値観や特徴を分析していくものです。「一番楽しかったこと」や「一番うれしかったこと」、「一番つらかったこと」など、自分の喜怒哀楽を思い出せるような出来事を洗い出して記入していきます。

例) 自分史	嬉しかったこと	怒ったこと	悲しかったこと	楽しかったこと
小学校時代				
中学校時代				
高校時代				
大学時代				

喜怒哀楽だけでなく、好きだったこと（物・人）、嫌いだったこと（物・人）や、感動したこと、悔しかったこと、頑張ったこと、などのように自身の心情を確認できる出来事でもよいでしょう。また、洗い出しやすくするために**対人関係や勉強、部活・サークル、熱中したこと（趣味）、アルバイト**などのようにある程度テーマを絞ってもよいでしょう。当然ですが、ここでは出来事の洗い出しが目的なので、簡単な単語で思いつくまま記入し、アピールにつながるかどうかの判断はしなくてよいです。また、すべての時代を埋める必要もありません。

洗い出しが終わったら、その経験（出来事）に対して、**なぜ？なに？**と**自問自答**を繰り返して掘り下げていきます。例えば、中学時代の楽しかった出来事が部活動であったら、「何が楽しかったのか？」と自問自答します。その答えに対してさらに「なぜそう思うのか？」と4～5回繰り返していきます。繰り返し自分に問い直す過程で詳細に分析し、自身の価値観や特徴を言語化していきます。

例) 楽しかったこと (中学時代)



このように、自己分析を通して自分の**価値観**や**特徴**について**根拠**を持って言語化できると、面接で「志望動機」や「自己PR」を説明する際に大きく役立っていきます。そのためにも、自分が納得いくまで自問自答を繰り返すことが重要になります。

方法②：キーワードから考える

過去の経験に対して自問自答を繰り返しても、その経験の性質によってはうまく言語化できないこともあると思います。そのような場合は、結論となる**キーワード**から**出来事（エピソード）**を探る方法を採用してもよいでしょう。大切なのは根拠を持つことなので、やりやすい順番で行いましょう。

特に自己PRをするために必要な**強み・セールスポイント**などは、その職業に適性があることを示す重要な単語になりますので、先にキーワードとなる単語を羅列しておいて、それぞれの能力があることを示す**証拠（エビデンス）**や**出来事（エピソード）**があるかを探り出してもよいでしょう。

下表は、前述（p.6）の経済産業省の有識者会議が定義した「社会人基礎力」をベースに、**強みや長所**、**セールスポイント**として使われることが多い単語を3つの側面で整理したものです。キーワードとなる単語は、同じような意味合いを持っているものもありますし、解釈によっても入る場所が変わるでしょう。他にも様々な表現ができるので、自分でも「行動」「思考」「協働」の側面から自分なりの言葉で考えてみましょう。

行動の側面	思考の側面	協働の側面
積極性 チャレンジ精神 行動力 働きかけ力 実行力 達成力 責任感 継続力 誠実さ 忍耐力 粘り強い 負けず嫌い 臨機応変 対応力 慎重 几帳面	向上心 プラス思考 ポジティブ 真面目 冷静 論理的に考える力 分析力 集中力 考え抜く力 課題発見力 計画性 企画力 発想力 想像力 創造力 柔軟性	協調性 社交性 思いやり 謙虚 相手の立場に立つ 気配り 理解力 順応性 環境適応力 状況把握力 コミュニケーション能力 交渉力 傾聴力 発信力 リーダーシップ 調整力

⇒キーワードとなる単語が一通り出たら、自分がその能力・特徴を持っているかどうかを考え、仕訳けしていく作業に入ります。当然ですが、「どちらともいえない」ことや「よくわからない」こともありますので、すべての単語を使う必要はありません。ここで注意したいのが、「どれもないな～」と自分に対して否定的にならないことです。自己否定は、自己分析の進捗を大きく阻んでしまいます。冷静に前向きに確認していきましょう。

キーワードとなる性質や能力は誰でも必ず持っているもので、持っている度合いが人によって多かったり、少なかったりするだけです。例えば協調性は、**比較的あると思う**、**比較的ないと思う**、**どちらともいえない**、という感じで**大まかに仕訳け**していくとよいでしょう。また、自分では気づかない自分の良さも発見できるとよいので、家族や友人など、自分のことをよく知る身近な人に協力してもらい、自分がどのように見られているのかを確認することをお勧めします。

例) 自分で考えたもの

比較的あると思う	比較的ないと思う	どちらともいえない
冷静 論理的に考える力 分析力 忍耐力 粘り強い 負けず嫌い	向上心 プラス思考 ポジティブ 積極性 謙虚 気配り	環境適応力 状況把握力 交渉力 発信力 リーダーシップ 調整力

例) 他人が考えたもの

比較的あると思う	比較的ないと思う	どちらともいえない
協調性 責任感 継続力 誠実さ 忍耐力 粘り強い	積極性 環境適応力 状況把握力 傾聴力 発信力 リーダーシップ	ポジティブ 論理的に考える力 分析力 集中力 企画力 創造力

⇒自分がその特徴を「比較的あると思う」ことや「比較的ないと思う」ことには、**そう思える根拠がある**はずなので、それを示す経験を探っていきます。特に「比較的あると思う」ことは、**自己PR**にもつながるので、その能力を獲得した経験や、発揮した場面について整理（言語化）していきます。

他人もその特徴を「比較的あると思う」ことは、**自他ともに認める自分の良さ**ともいえるので、**自己PR**に使う可能性が高いといえます。また、それを説明する根拠も容易に見つかるでしょう。

同様に、自他ともに「比較的ないと思う」ことは**自分の課題**であるともいえます。このような課題は、改善が必要な場合もありますので、どのようにしたら改善できるのかも考えるとよいでしょう。ただし、それが**別の特徴の裏返し**になっていることもありえます。例えば**積極性がない**ということは、裏を返せば**慎重である**ことになるかもしれません。このように、自分と他人の意見が一致する場所は、いずれにせよ自分の特徴を色濃く示す部分だといえます。

また、自分ではその特徴を持っているとは思ってなくても、他人が持っていると思うことは、自分では気が付かなかった良さだともいえますので、その根拠を聞き出すことで、新たな自分の長所を発見することにつながるかもしれません。そのため、なるべく**他人からの視点**も得られるように親しい人に協力してもらえるとよいでしょう。

		自分が	
		あると思う	ないと思う
他人が	あると思う	強み・長所	盲点
	ないと思う	伸びしろ ポテンシャル	課題・短所

～MEMO～

面接カード (一般職大卒) 2022

このカードは人物試験の際に質問の参考資料とするものです。事前にボールペン(自筆)で記入してコピーを2部取り、原本と併せて3部を人物試験当日に持参してください。(様式を変更しないでください。)

なお、出身校や会社名などが特定されるような記入は避けてください。(該当する□には✓を付けてください。)

試験の区分	第1次試験地	受験番号	ふりがな 氏名
行政近畿			

[最終学歴] ☐ 大学院(博士・修士・専門職) ☒ 大学 ☐ 短大・高専・専修学校 ☐ その他()	☐ 修了・卒業(年 月) ☒ 在学 (2023年3月修(卒見)) ☐ 中退 (年 月)	[職歴] ☐ ある ☒ ない 主な職種
--	--	---

[専攻分野] 民法「相続と登記」	[志望動機・受験動機] 国民の生活、基盤を支えるために、関与の多い 近畿経済産業局 発展に貢献したいと考え、国家公務員を志望します。 近畿総合通信局
--------------------------------	---

[これまでに取り組んだ活動や体験] 達成感があったと感じたり、力を入れてきたりした経験について、簡潔に記入してください。

○ 学業や職務において

所属する民法ゼミでは、「相続と登記」の分野に関連する判例の研究や、学説の調査を行い、多角的にもの見方や論理的思考力を養っています。

○ 社会的活動や学生生活において (ボランティア活動、サークル活動、アルバイトなど)

塾の講師やアルバイトで受験生のクラスを担当しました。生徒各々に適った授業を展開することができ、さらに全員を志望校に合格させました。

[関心事項] 最近関心を持った社会問題や出来事、日頃興味を持って取り組んでいることなど

私たちの生活に大きく関わる「電やネットの逼迫」に関心があります。電気の呼びかけや実施の一斉で、国民の生活と健康を守る対策を講じるべきだと考えます。

[趣味、特技など]

趣味: 御朱印集め、友人やフェス
特技: 料理、そろばん

[自己PR] 長所や人柄について

私の長所は、「チームでできること」が得意で、打ち解けられるところだと思います。フットボールでのボランティア活動では、年上の先輩が多い中で、仲良く協力し合い、取り組むことができました。

面接カード (一般職大卒)

このカードは人物試験の際に質問の参考資料とするものです。事前にボールペン(自筆)で記入してコピーを2部取り、原本と併せて3部を人物試験当日に持参してください。(様式を変更しないでください。)

なお、出身校や会社名などが特定されるような記入は避けてください。(該当する□には✓を付けてください。)

試験の区分	第1次試験地	受験番号	ふりがな 氏名
行政近畿			
[最終学歴]			[職歴] □ ある □ ない 主な職種
☐ 大学院(博士・修士・専門職) ☒ 大学 ☐ 短大・高専・専修学校 ☐ その他()			
☐ 修了・卒業(年 月) ☒ 在学 (令和5年3月修(卒見)) ☐ 中退 (年 月)			
[専攻分野]			
植物分子生理学、作物の生育に対する木酢液の効果検証			

[志望動機・受験動機]

[志望官庁等]

祖父が農家であること、大学での研究内容を通して、農業に関する

近畿農政局

大規模な業務に様々な角度から携わりたいと考えたのが志望しました。

[これまでに取り組んだ活動や体験] 達成感があつたと感じたり、力を入れてきたりした経験について、簡潔に記入してください。

○ 学業や職務において

私は大学で希望の研究室に所属するため高成績を収めることに注力しました。

学科の友達と協力し、授業形式でテスト対策を行い、結果を出すことが出来ました。

○ 社会的活動や学生生活において(ボランティア活動、サークル活動、アルバイトなど)

私はアルバイト先で業務の効率化を図りました。煩雑で時間のかかるパソコンの締め

作業のマニュアルをアルバイト仲間と協力して作成しました。結果、時間を節約することが出来ました。

[関心事項] 最近関心を持った社会問題や出来事、日頃興味を持って取り組んでいることなど

先日、KDDIの大規模通信障害で、発展した通信技術は便利が故に多用されているが

根幹に生じた問題は大きな被害をもたらすということを感じ、不測の事態に備えた対策が必要だと感じました。

[趣味、特技など]

趣味 ランニング、動物と戯れること

特技: ランニング、人と仲良くなること

[自己PR] 長所や人柄について

私の強みは、目標に向けて継続して努力出来ることです。私は浪人を通じて希望の大学に入学

することが出来ました。転勤族だったこともあり、よく他人からは、話しやすいと言ってもらったことが多いです。

面接カード (一般職大卒)

このカードは人物試験の際に質問の参考資料とするものです。事前にボールペン(自筆)で記入してコピーを2部取り、原本と併せて3部を人物試験当日に持参してください。(様式を変更しないでください。)

なお、出身校や会社名などが特定されるような記入は避けてください。(該当する□には✓を付けてください。)

試験の区分	第1次試験地	受験番号	ふりがな 氏名
行政近畿			

[最終学歴]

- ☐ 大学院(博士・修士・専門職)
☒ 大学
☐ 短大・高専・専修学校
☐ その他()

- ☐ 修了・卒業(年 月)
☒ 在学 (年 月 修・卒見)
☐ 中退 (年 月)

[職歴]

- ☐ ある ☒ ない
主な職種

[専攻分野]

発展途上国地域研究「インドネシアの首都移転計画」

[志望動機・受験動機]

[志望官庁等]

私は国家公務員として近畿のインフラ整備に携わり、人々の 近畿地方整備局

安全な生活の実現に貢献したいと考え、志望いたしました。 近畿運輸局

[これまでに取り組んだ活動や体験] 達成感があったと感じたり、力を入れてきたりした経験について、簡潔に記入してください。

○ 学業や職務において

私はゼミにおいてインドネシアの首都移転計画に関する課題を研究する中で、研究報告を上達させるため、様々な工夫を凝らして練習に励みました。

○ 社会的活動や学生生活において (ボランティア活動、サークル活動、アルバイトなど)

私は軽音楽部の副部長を務め、コロナ禍に適した新たなイベントとして配信形式のライブを企画し、幹部と協働してイベントの実施に力を入れて取り組みました。

[関心事項] 最近関心を持った社会問題や出来事、日頃興味を持って取り組んでいることなど

四国の国立5大学と四国地方整備局が地域防災の連携協定を結んだことに関心を持ちました。これにより、防災情報の一元化と四国全体での運用が可能となります。

[趣味、特技など]

趣味はドライブやキャンプ、温泉巡りです。

特技はバスケットボールと、ドラムを演奏することです。

[自己PR] 長所や人柄について

私は温厚・誠実な人柄で、何事にも粘り強く取り組むことができます。この強みを活かし、ファストフード店でアルバイトリーダーを務め、現場指揮やクレーム対応に取り組みました。

面接カード (専門職大卒) 2022

事前に記入して人物試験当日に持参してください。

・ボールペン(自筆)で記入してコピーを2部取り、原本と併せて3部を人物試験当日に持参してください。(様式を変更しないでください。該当する□には✓を付けてください。)

・出身校や会社名などが特定されるような記入は避けてください。

※このカードは、人物試験の際に質問の参考資料として使用するものであり、記入内容が直接評価に影響することはありません。

試験の区分 国税専門官	第1次試験地	受験番号	ふりがな 氏名
----------------	--------	------	------------

[最終学歴]		[職歴] ☐ ある ☒ ない	
☒ 大学 ☐ 大学院 ☐ その他		(主な職種)	
課程)		☐ 修了・卒業 (年 月) ☒ 在学 (2022)年 3月 修・ <u>卒</u> 見 ☐ 中退 (年 月)	

[志望動機・受験動機]

私は国民が税を適正公平に負担し、より豊かな社会を実現したいと思い国税専門官を志望致しました。私は経済学部にも所属しており、貨幣や税が重要な役割を担っていることを再認識しました。そして日々変動する法や制度の中、どのようなすれば適正に国の財源を確保できるかを考え、実現の一員になりたいと思い志望致しました。

[専攻分野・得意分野] 学業や職務経験を通じたもの(あれば、専攻演習、卒業・修士論文のテーマ等)

大学では異文化交流に関するゼミナールに所属しています。海外の学生と日本の食文化などについて議論を交わし、それぞれが持つ価値観の違いや言語伝達の難しさについて学ぶことができました。また統計学にも力を入れており、卒業論文ではプログラミング言語を用い、プロ野球のドラフト制度について研究しております。

[最近関心や興味を持った事柄] 社会生活、時事問題、社会情勢など

AI技術により養殖されたマダイの販売が行われたことでも、人件費やエネルギーなどを削減することができ、AIを導入することにより、低価格で提供を行うことができます。AIにより、これまでに以上に幅広い消費が行われることが今後の日本にとって必要になると考えます。

[印象深かったこれまでの体験] 学校生活や職務、ボランティア活動、アルバイトなどの体験を通じて

サークル活動において代表としてサークルの環境整備や活性化に努めたことです。サークルの運営イベント企画を同級生や幹部と行い、より良いサークルを作り上げてきました。その結果、新入部員の増加や部員の活動参加率の向上に成功しました。

[自己PR] 長所や人柄について

[趣味、特技など]

私の強みはアルバイトやサークル活動を通して培った柔軟性・趣味：釣り、野球場観戦です。日々、直面した課題について最適な行重を取り、野球場観戦を心掛けてきました。この強みを活かし、税に関する知識だけでなく、T型の人材となり、日本の根幹を幅広く支えていきたいと考えております。・特技：バスケットボール、そろばん

面接カード (専門職大卒) 2022

事前に記入して人物試験当日に持参してください。

- ・ボールペン（自筆）で記入してコピーを2部取り、原本と併せて3部を人物試験当日に持参してください。（様式を変更しないでください。該当する□には✓を付けてください。）

- ・ 出身校や会社名などが特定されるような記入は避けてください。

※このカードは、人物試験の際に質問の参考資料として使用するものであり、記入内容が直接評価に影響することはありません。

試験の区分	第1次試験地	受験番号	ふりがな 氏名
国税専門官			

[最終学歴] ☒ 大学 ☐ 大学院 () ☐ その他 ()		[職歴] ☐ ある ☒ ない (主な職種)
課程	☐ 修了・卒業 (年 月) ☒ 在学 (年 月 修・卒見) ☐ 中退 (年 月)	

[志望動機・受験動機]

専門的な知識に基づいて税を徴収し、国家財政の基盤を支える
国税専門官の仕事に魅力を感じております。業務説明会において、正義
感を持って様々な立場の人と接し、学び続けることが職務に重要だとお
聞きしました。私も納税者と誠実に粘り強く向き合うことで、国家財政の
保全に貢献したいと考え、志望いたしました。

[専攻分野・得意分野] 学業や職務経験を通じたもの（あれば、専攻演習、卒業・修士論文のテーマ等）

私は途上国研究のゼミに所属し、インドネシアの首都移転計画について研究を行いました。ゼミは、専攻分野に関する海外の論文を独自に探し、その内容に関して1時間で発表を行うという活動形式です。私は論文を効率的に読む工夫や、発表練習を繰り返し、有意義な研究報告が行えるように努力を続けました。

「最近関心や興味を持った事柄」 社会生活、時事問題、社会情勢など

和歌山県の高野町が西日本で初の「ふるさと納税の自動販売機」を設置したことです。これは、高野山を訪れた観光客が現地で直接寄付ができる制度であり、町を活性化するのに有効だと感じました。町と納税者の連帯感を強めるこのような取り組みがさらに広まることを期待しております。

「印象深かったこれまでの体験」 学校生活や職務、ボランティア活動、アルバイトなどの体験を通じて

私はファストフード店のアルバイトリーダーとして、店長不在時の店舗管理に力を入れて取り組みました。トラブルが発生した際には、周囲を冷静に把握し、状況に応じた的確な指示を現場に送りました。また、顧客の満足を心がけ、誠実にクレームへ対応することができました。

〔自己PR〕長所や人柄について

私の長所は、何事にも誠実に、粘り強く取り組むことができることです。高校時代は過酷な練習を乗り越え、バスケットボール部でレギュラーとして活躍しました。また、私は温厚で社交的な人柄で、誰とでもすぐに打ち解けることができます。アルバイトでは、接客のMVPに選ばれた経験があります。

「趣味、特技など」

私の趣味は、ドライブやキャンプ、温泉巡りをする
ことです。また、特技は
バスケットボールとドラム
を演奏することです。

面接カード (専門職大卒) 2022

事前に記入して人物試験当日に持参してください。

・ボールペン(自筆)で記入してコピーを2部取り、原本と併せて3部を人物試験当日に持参してください。(様式を変更しないでください。該当する□には✓を付けてください。)

・出身校や会社名などが特定されるような記入は避けてください。

※このカードは、人物試験の際に質問の参考資料として使用するものであり、記入内容が直接評価に影響することはありません。

試験の区分 財務専門官	第1次試験地	受験番号	ふりがな 氏名
[最終学歴] ☒ 大学 ☐ 大学院 ☐ その他		[職歴] ☐ ある ☒ ない 主な職種	[志望動機・受験動機] 私は、ゼミ活動において、財政・金融、地域、産業振興に大きな影響を与えることを学びました。そして、業務説明会で財務専門官の存在を知り、専門知識を用いて様々な角度から地域財政を支える財務専門官に魅力を感じるとともに、私の強みである、何事にも積極的に取り組むという点を活かせると思い、志望致しました。

[志望動機・受験動機]

私は、ゼミ活動において、財政・金融、地域、産業振興に大きな影響を与えることを学びました。そして、業務説明会で財務専門官の存在を知り、専門知識を用いて様々な角度から地域財政を支える財務専門官に魅力を感じるとともに、私の強みである、何事にも積極的に取り組むという点を活かせると思い、志望致しました。

[専攻分野・得意分野] 学業や職務経験を通じたもの(あれば、専攻演習、卒業・修士論文のテーマ等)

ゼミで、「西陣織の振興」の研究を行いました。研究を進めるにあたり、企業訪問を行う予定でしたが、コロナの影響で思うような調査ができず、挫折してしまうこともありました。しかし、そこで諦めず、電話調査など、現地調査の代替策を積極的に行い、教授や他のゼミ生と協力することで、論文を完成させることができました。

[最近関心や興味を持った事柄] 社会生活、時事問題、社会情勢など

アニサキスによる食中毒が増加していることに関心があります。日本の食文化に影響を及ぼす事態になりかねないため、対策が必要になります。例えば、熊本大学が開発したアニサキス瞬間死滅装置の普及に向けた継続的な支援などが必要だと考えます。

[印象深かったこれまでの体験] 学校生活や職務、ボランティア活動、アルバイトなどの体験を通じて

私は、接客業のアルバイトをしていました。そこで、マニュアル上の行動を取るべきと判断した際には許可を得て実行するなど、お客様にとって最善の行動を取るよう心がけました。そして、店舗の優秀スタッフに選出された際には達成感を味わいました。

[自己PR] 長所や人柄について

[趣味、特技など]

私の強みは観察力があり、臨機応変な行動を取れる点だと考えております。私はゼミ長としてゼミ生の特徴を把握し、各々に合った業務分担を行うなど、全体を観察し、必要な行動を取るよう心がけました。その結果、ゼミがまとまり、参加した討論大会では、目標としていた入賞を果たしました。

趣味: サッカー、ショッピング
特技: 空手(フルコンタクト)
料理

面接カード

【機2】

令和 4 年 5 月 28 日提出

受験番号 -----	(ふりがな) 氏 名	生年月日・年齢 年 月 日生 (歳)	
裁判所職員を志望した 動機	私が裁判所で働きたいと思ったのは、法律を使った専門的な仕事により、国民の紛争解決に助力し、平穏な国民生活の実現に貢献したいと考えたからです。私は、業務説明会や裁判の傍聴に行く中で、裁判の円滑な進行に貢献できる点に魅力を感じ、大学生活で培った計画性を活かせると考え、裁判所事務官の仕事を志望致しました。また、将来的には裁判所書記官として裁判官とともに裁判を支える役割を担いたいと考えています。		
趣 味 ・ 特 技 (好きなスポーツなど)	アウトドア関連、特に釣り	これまで加入したクラブ活動・サークル活動等の集団活動	中学、高校共に陸上部に所属しておりハードル走を行っていました。
長 所	私の長所は相手の立場に立って考えられることです。ゼミナールにおいて、これまでにメンバーと意見をまとめることがありましたが、その際には、自分と異なる意見であっても頭から否定するのではなく、相手の意見を受け入れることを常に心がけています。		
短 所	私の短所は心配性であることです。例えば、勉強や課題に取り組む中で、これでは不十分なのではないかと心配になり、必要以上に時間を費やしてしまうことがあります。そのため、作業の際には、優先順位をつけ、効率よく作業を行うことを心がけています。		
あなたがこれまでに個人として力を入れて取り組んできた活動や経験 (具体的かつ簡潔に記載する)	私は、大学2回生の頃、法律を使った資格を取得したいと思い、宅地建物取引士の資格取得に取り組みました。その中で、困難であったのは、勉強時間の確保です。試験日まで約4ヶ月という中で、大学の授業やアルバイトも行っていたので、勉強時間を確保するのに苦労していました。そこで、起床時間を普段よりも2時間程度早めるなどして、勉強時間の確保に取り組みました。加えて、効率よく時間を使うため、予め1週間における勉強の計画を立てるなどして、時間の無駄が 발생しないようにしました。その結果、その年の試験に合格することができた他、計画を立てて効率的に行動することの重要性を学ぶことができました。		
あなたがこれまでに目標達成に向けて周囲と協力して(チームで)取り組んだ活動や経験 (具体的かつ簡潔に記載する)	私は、法学部のゼミナールに所属していますが、これまでに他大学のゼミナールと討論会を開催する機会がありました。そこでは、論理的な議論をする力を養うことを目標に、限られた時間の中で、主張や根拠の構築等を行う必要がありました。その中で、私は自らの意見を伝える力を向上させたいと考え、ゼミナール内における司会進行を担いました。そして、チームとして、どのような対策、準備が必要であるのかをメンバーと協働して考えながら提示し、当日までの準備を円滑に進めることができました。この結果、本番には、論理的な討論ができ、チーム内において、合意を得ながら決定していくことの重要性を学ぶことができました。		
自 己 P R	私は、慎重であるという長所をもとに、丁寧に仕事を行うことができます。そして、アルバイトにおいても丁寧な仕事を心がけています。裁判所事務官の仕事は、裁判の進行に関わる重要な仕事であるため、適切に仕事を行い、適正な司法サービスの提供に貢献していきたいです。		

※ この面接カードは、人物試験の参考となる資料です。

訂正がある場合には、該当箇所を二重線で抹消し、その上部等に正しい事項を記入してください。訂正印は不要です。

面接カード

【機2】

令和 4 年 5 月 31 日提出

受験番号 -----	(ふりがな) 氏 名	生年月日・年齢年 .. 月 .. 日生 (.. 歳)	
裁判所職員を志望した動機	私が裁判所職員を志望する理由は2つあります。1つ目は司法府の立場から国民に奉仕する仕事に魅力を感じたためです。2つ目は迅速かつ公平な裁判を実現するために職員がチームとなり、協働するという点に魅力を感じたためです。国民の権利や生活を守るため、裁判所職員として、貢献していきたいです。		
趣味・特技 (好きなスポーツなど)	趣味: カフェ巡り(紅葉の鑑み比べ) 特技: バイオリン (オーケストラに所属していました)	これまで加入したクラブ活動・サークル活動等の集団活動	高校: ハンドボール部(マネージャー) 大学: 知的障がい者の余暇支援サークル
長 所	計画性があり、慎重に物事を進めるところです。一度に多くのタスクを抱えた時は、優先順位を付け、期日から逆算し、自分の中で計画を立て実行することができます。		
短 所	慎重に物事を考えすぎてしまうところ。失敗を過大に見積り、積極的に挑戦することができないことがあります。そのため、周りに相談し、客観的な意見を聞くように意識しています。		
あなたがこれまでに個人として力を入れて取り組んできた活動や経験 (具体的かつ簡潔に記載する)	洋菓子販売のアルバイトです。私のアルバイト先は駅の近くに位置し、電車での時間を気にするお客様が多いという特徴があります。そのため、お客様の要求を的確に汲み取り、迅速に行動することを心掛けました。 具体的には、最初にお客様の要望を一通りお聞きし、どのように行動するのが最も効率的であるかを考えてから動くよう意識しました。		
あなたがこれまでに目標達成に向けて周囲と協力して(チームで)取り組んだ活動や経験 (具体的かつ簡潔に記載する)	知的障がい者と交流するサークルで約60人が参加する企画作りを先輩と同回生の3人で担当したことです。担当中で会議をする中で、3人の意見が対立することがしばしばありました。そこで私は相手の意見を聞き、自分の意見を伝えた上で折衷案を提案することを意識しました。 このような意識を持つことで、会議をよりスムーズに行うことができました。		
自己PR	裁判所職員として、サークル活動で得た経験を基に当事者に寄り添うことができると考えております。また、迅速かつ公平な裁判を実現するために、私の長所である慎重かつ計画的な性格を活かしていきたいです。		

※ この面接カードは、人物試験の参考となる資料です。

訂正がある場合には、該当箇所を二重線で抹消し、その上部等に正しい事項を記入してください。訂正印は不要です。

面接カード

【機2】

令和 4 年 5 月 30 日提出

受験番号	(ふりがな) 氏 名	生年月日・年齢
		年 月 日生 (歳)
裁判所職員を志望した動機	私は裁判制度に関わりながら、裁判官をサポートする裁判所事務官を志望します。傍聴に訪れた際、裁判長と話をする機会がありました。裁判長の話を聞く中で、裁判所事務官として、裁判の運営や事務を行うことで、裁判官や当事者を支える方が私の強みである多様な他者と連携できることが活かせると思い、志望しました。	
趣味・特技 (好きなスポーツなど)	趣味:サイクリング・ボウリング 特技:将棋・野球(盗塁)	これまで加入したクラブ活動・サークル活動等の集団活動 野球部(小・中・高11年間) 零壺(イベントサークル)
長 所	「周囲の人々を元気づけること」 常に笑顔で他人と接する事で、周りを元気づけ、明るい雰囲気を作ることができます。 「何事にも全力で取り組めること」 相手から頼まれた些細なことでも精一杯取り組みます。	
短 所	「緊張しやすい傾向があること」 私にとって大事な日(大会発表)には緊張してしまふことがあります。その際には過去の成功体験から自信を持つようにすることや、現状の事に集中しすぎないように、上手くいった際の自分の姿を考えるようにして、緊張をほぐしています。	
あなたがこれまでに個人として力を入れて取り組んできた活動や経験 (具体的かつ簡潔に記載する)	私はサークルで他人を巻き込んで、何かを成し遂げることに注力しました。私は大学時代イベントサークルに所属していました。このサークルは私が入学したと同時に結成され、まだメンバー間の仲が深まっていなかった。そこで私は、サークルメンバーを対象に学校の敷地内限定・歩きのみで行う「週間鬼ごっこ」を企画しました。その結果、サークル活動の時にしか交流しなかったメンバーが、普段の学校生活でも交流するようになり、以前よりもメンバー間の親交を深めることが出来ました。この経験から私は組織としての現状の課題を分析し、自ら行動する事で、状況を好転できる経験を得ました。	
あなたがこれまでに目標達成に向けて周囲と協力して(チームで)取り組んだ活動や経験 (具体的かつ簡潔に記載する)	私は高校時代、部活動で野球部の副主将を務めていました。新チーム結成時、主将は我々の強い部員が多いことで、中々まとめることができない状況でした。私は主将と話し合い、中学時代の主将経験を踏まえ、主将の難しさを部員に理解してもらうべく、主将・副主将以外の同学年が一日主将を務める「1Day主将」を提案しました。主将を務めた事がない部員も多く、主将を務めることの難しさを練習後のミーティングで話していました。その結果、主将と部員の関係が以前よりも強固になり、チームの関係改善を行うことが出来ました。	
自己PR	私は副主将やサークルのメンバーの一員として活動していたように、メンバー間の必要とする事を察知する洞察力・誰かと協力して支え合い、組織を運営する事に長けています。その事から裁判官・書記官と協力して物事を解決に導く裁判所事務官は私に適した職であると考えています。	

※ この面接カードは、人物試験の参考となる資料です。

訂正がある場合には、該当箇所を二重線で抹消し、その上部等に正しい事項を記入してください。訂正印は不要です。